

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 テイレシアスの食卓 ― 河井健司
- 42 大往生考
- 51 西風
- 59 交差点 ― 読者の声・編集者の声



袴田冤罪事件も生んだ長期勾留は、検察と裁判所の結託による人権蹂躪だ。それを支えるのは、司法権力の走狗と化したマスコミと懲罰欲に飢えた国民である。まさに「司法ファッショ」、戦前と同じ社会病理だ。(110頁)

- 80 金融の世紀 ― 黒木亮
- 88 皇室の風 ― 岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う ― 河谷史夫
- 96 をんな千一夜 ― 石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし
- 110 人質司法 ― 報道と世論が加担する「国家犯罪」
- 108 総裁選と「米国外交」
- 106 令和の「コメ不足」三つの大罪
- 104 終わらなすぎ「チヌ」略奪美術品問題 ― 世界が悩む「返還」の在り方
- 102 「兵庫県」はなぜこうなるのか ― 悪評知事が沈んだ「風土と歴史」
- 100 「兵庫県」はなぜこうなるのか ― 悪評知事が沈んだ「風土と歴史」
- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 98 出産「保険適用」は亡国政策 ― 産科医療「崩壊」で少子化助長

3 連載「巻頭インタビュー」アンドレイ・クルコフ ― ウクライナの「戦後」は危うい

● 特別レポート

石破外交「迷走不可避」

― 新政権を待つ非情な世界情勢

- 6 米国「核抑止力」に高まる不安
- 12 米露「弾頭増強」で劣勢に
- 14 ドイツ自動車産業を襲う「多重危機」 ― 経済不安と極右台頭の暗雲
- 16 イーロン・マスク「親露」の虚実
- 18 WORLD ● 情報カプセル
- 22 ベラルーシ「邦人拘束事件」の深層
- 24 ハマスを支える闇資金と密輸網 ― 暗躍続けるイスラエルと北朝鮮
- 28 ベトナム「中国傾斜」に要注意 ― 強権政治と地域覇権の野望
- 30 ミャンマー「内戦介入」を始めた中国 ― 隣国の泥沼へ踏み入る事情
- 32 東アジア「超少子化」の将来図 ― 加速度的に進む「経済沈降」
- 34 「韓国敵視政策」で揺らぐ北朝鮮 ― 金正恩体制に兆す変動
- 36 中国「日本憎悪犯罪」は根深い
- 38 連載「現代史の言霊」十月の脱出 ― ベルリンの壁崩壊⑤(一九八九年)
- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 夢想家・石破が欠く「政策実現力」
- 48 辛勝・石破の暗い船出
- 52 連載「政界スキャン」小泉進次郎が「急失速」した理由
- 54 石破政権は意外と長期の可能性
- 56 小沢と組んだ野田佳彦の「得失」 ― 政権奪取「野党連合」への難路
- 58 連載「罪深きはこの官僚」宮崎雅則「日本医師会事務局長」 ― 「開業医利権」を拡大する天下り男

総裁選の最中から、中国とロシアは日本への威嚇で共謀。石破新首相は出だしから対抗の意志を試される。米国追従を継続するなら、防衛費大増額の重荷ものしかかる。信念なき石破は泥縄外交に陥る羽目に。(6頁)



僅差の決選投票は、自民党の迷走と衰退を見せつけた。党内基盤が弱すぎる石破だが、打ち出した政策は難題ばかり。絵に描いた餅が続けば、世間の期待は泡と消える。参謀なき官邸は、早々に行き詰るだろう。(48頁)

- 60 ドル高時代がようやく終焉 ― 景気失速と株安は回避できるか
- 62 製造業「基幹システム」導入が招く災厄 ― 相次ぐ「大トラブル」の理由
- 64 NTTが外資に売り渡す「基地局鉄塔」
- 67 連載「クロズアップ」井阪隆一「モブ&エイHD社長」 ― 買収攻勢で「四面楚歌」の窮地
- 68 伊藤忠は何に焦っているのか
- 70 清水建設の哀れな「業績急降下」 ― 初の「営業赤字」はなぜ起きた
- 72 石破政権で「経済乱気流」
- 74 経済 ● 情報カプセル
- 78 連載「地方金融の研究」東和銀行 ― 公的資金は完済したけれど
- 82 明治HD「危ないワクチン」で大儲け
- 84 富士ソフト「買収合戦」の真相 ― ミファンド「強が」公開大喧嘩
- 86 外資に染まる「ニッポン観光産業」 ― 施設買収で「ファンド」の猛威

石破新総裁選出の直後から、株価は不安定な状況に。国内外の投資家は、石破だと市場との良好な対話ができないと踏んでいる。アベノミクスの否定を急ぎ過ぎると、日本経済には不幸な事態が訪れるだろう。(72頁)

